

季節のうた

▼やまなみの会「山脈」

飛び立ち一陣の鴨輪をえがく
冬ざれのただ風の道あるばかり
湖の空を覆ひて鴨乱舞
もみじの葉川面を流れ浮き沈み
人の生きざま見る心地す
寒い日も晴れたらでかけボール打つ
母の元氣は老人力か
被災地の実らぬ秋を思うとき
蚯蚓住む土ただありがたし

今村 芳子
草樹 萌
原田 和子
木下スエオ
本田健二郎
古閑比奈子

▼通潤句会

鎌の土洗ふ水音春立ちらぬ
鬼と福一つ身に抱き春立ちらぬ

田中かつみ
菊池 幸子

▼清和短歌会

過ぎゆくしものは通く過去として
雪被り大を曲げられひしめきを
サラリ風吹き若竹真立ち
黒峰の初の冠雪眺めつつ
今年の作物の出来を占う

増田 信治
平川 竜
渡辺 辰男

▼馬見原峠山会

出勤の行く手眩しも初日の出
添へ書きに心ときめく賀状かな
きな粉餅好きでちらばばこまご哉

渡辺 勝子
岩永 周子
高田ゆかり

書道

日月無私照
平成甲午正月 邦子 作

春風生福壽
成頌 作

和光教室書道部の田中邦子さん（入佐）作
本田七郎さん（万坂）作

春季全国火災予防運動 「消すまでは 心の警報 ONのまま」



を統一標語として全国一斉に春季全国火災予防運動が実施されます。期間は3月1日（土）から7日（金）の7日間です。

- ◆本年度の重点目標は次の6つです。
- (1) 住宅防火対策の推進
 - (2) 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
 - (3) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
 - (4) 製品火災の発生防止に向けた取り組みの推進
 - (5) 多数の観客等が参加する行事に対する火災予防指導等の徹底
 - (6) 林野火災予防対策の推進
- これから、火を使う機会が増え、さらに空気が乾燥するなど、火災の発生しやすいシーズンを迎えます。火の取り扱いには注意し、山都町から火災を出さないようにしましょう。
- ◆住宅防火 いのちを守る 7つのポイント
- 《3つの習慣》
- 寝たばこは絶対やめる。
 - ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
 - ガスコンロなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 《4つの対策》
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
 - 寝具、衣類、カーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
 - 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
 - お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

山都町消防団・上益城消防本部

3月の当番医

3月 2日	高田整形外科 (電話 72-1007)
3月 9日	坂本クリニック (電話 72-0210)
3月 16日	伴 病院 (電話 72-0029)
3月 23日	野田 医院 (電話 72-0307)
3月 30日	矢部広域病院 (電話 72-1121)

山都町の人口

(平成26年1月31日現在)

男	8,166人 (-17)
女	8,766人 (-29)
計	16,932人 (-46)
世帯	6,715戸 (-4)

※()は前月比
※最高齢は108歳〔女性1人〕
※平成26年1月の出生者数 6人
※平成26年1月の死亡者数 38人

山都町観光案内所

ギャラリー喫茶 ルポン

☎72-1054

～ 3月ギャラリーのご案内 ～

「旅の風景」

平成26年3月1日(土)～31日(月)
水曜日定休日

ハワイ、沖縄などに出かけた風景等の水彩画を20点ほど展示いたします。

出展者: 甲斐 慶一(山都町)



編集後記

全然、雪が降らないなあと思いつつ、今までは一体何だったのと言わんばかりの積雪。こんなに雪が降ったのは何年振りだろう。雪の写真を撮影しようと早速、車で飛び出したもの、なかなかいい写真が撮れないので、いつそ東竹原くらいまで行ってみよう、軽い気持ちで晩に出かけました。自分の自宅は下名連石の山の中。雪道の運転は「慣れ」たもの。しかし、想像をはるかに超える積雪と凍結で車は何度も滑り、久しぶりに雪道の運転が恐ろしいと感じました。「慣れ」というものは緊張感を無くします。昨年4月に広報担当に「そろそろ1年、「慣れ」もでてくる頃です。今一度気持ちを引き締めて頑張ります。」(笑)

山都警察署・署協議会だより

山都警察署 TEL72-0110

熊本県警のホームページ
http://www.police.pref.kumamoto.jp/
管内の犯罪・交通事故の発生状況、県警からのお知らせ等が掲載中です。

警報!! 漫然運転による交通事故多発中!

今年に入り、山都町内において、居眠りや前方不注視、脇見など、いわゆる「運転手の注意力散漫が原因の交通事故」が相次いで発生し、中には、一歩間違えば死亡事故、現に当事者が骨折するという重傷事故も発生しています。

この種事故は、昼間・夜間を問わず、また、誰もが起こす可能性のある事故ですが、意識と心がけひとつで、防止することが可能です。

この種事故を防ぐために

- 少しでも眠気や疲れを感じたら休憩すること。～そのために時間にゆとりのある運転を!!
- 食後や暖かい日は特に注意すること。(居眠り運転の防止)
- 緊張感・危機感を持つこと。車両は、「凶器」であり、人命を奪う可能性と危険性があることを常に意識すること。あなたの運転で、大切な人命を奪うこともあるのです。
- 「車は出てこないだろう。」ではなく、「車や人が飛び出てくるかもしれない。」という「～かもしれない運転」を心がけること。

(交通死亡事故遺族の手記)

車を運転される皆さんへ
私の息子は、交通事故で亡くなりました。まだ十九歳でした。
事故の原因は、大型トラックの不注視でした。だれもが、自分が事故に遭うと思っていない。事故を起こすとも思っていない。
その油断した自分の気持ちで、息子を殺したのではないかと今でも自分を責め、悔やんでいます。どうか皆さん、事故は誰にでも突然起こることです。「まさか」ではなく「もしかしたら」と思っていて、十分に安全に留意して運転してください。お願いいたします。
遺族より

- 併せて
- 全席シートベルトの着装
 - チャイルドシートの適正な利用
 - 速度を控えた運転
- 等の基本を守り、山都町で悲惨な交通事故が発生しないようお互いが注意しましょう。

犯罪・交通事故発生状況(山都町)

事件・事故	平成26年1月中
刑法犯	7件(4件)
人身交通事故	3件(4件)

※○内は昨年同時期の発生状況

<ゆっぴー安心メール>
子どもたちの安全確保や地域の犯罪防止を図るため、県内で発生した不審者の出没や子ども・女性に対する犯罪の前兆事案の発生情報などを、会員登録された方の携帯電話に配信します。

<シルバー見守りネット>
保護が必要な高齢者等(障がい者や小学生以下の児童を含む)の行方不明手配や交通安全・振り込め詐欺等の犯罪被害防止情報を、携帯電話へメール配信します。

※QRコードを読み取れない方は <ドメイン>ansin.police.pref.kumamoto.jp を指定後、【ゆっぴー安心メール】k110@ansin.police.pref.kumamoto.jp 【シルバー見守りネット】net110@ansin.police.pref.kumamoto.jp に空メール送信をお願いします。

